

あんしん財団 職場の環境改善のための補助金制度（補助金Ⅰ型）
AED等「職場の救急対策用設備」設置補助 申請手続きのご案内

①
対象

申請できるのは、お客様サービス事業の『加入者サービス規約』に定められた会員です。
AED等「職場の救急対策用設備」補助対象設備一覧に掲載されているものを規程の「目的」に定められた理由で購入・設置した場合に限ります。お支払い方法等により添付いただく書面が異なりますので、ご購入・設置前に当ご案内でご確認ください。

②
補助金額と申請期間・お支払方法

- ア 要した費用（3千円以上）の1/2を上限に各事業所の1年度間（4月から翌年3月）の補助限度額の範囲内で補助します。同一年度中2回目以降の申請の場合は補助限度額から前回までの補助額分を控除した金額が補助上限になります。
- イ 補助限度額は加入者数（加入日または増員日の翌日以降の人数）により決定します。また、補助限度額の枠に未使用分があっても次年度への繰越はできません。

ウ 職場の救急対策用設備設置補助のみご利用の場合の1年度間の補助限度額

加入者数	1名	2名	3～4名	5～9名	10～19名
補助限度額	1万円	1万5千円	2万円	3万円	6万円

加入者数	20～29名	30～39名	40～49名	50～59名	60～69名
補助限度額	8万円	10万円	12万円	14万円	16万円

※加入者が70名以上となる場合、以後10名増えるごとに2万円を追加。

上記の補助限度額の加入者数は補助事由発生日＝対象設備を設置（購入）した日の人数です。

エ 当補助の他に複数の補助金制度をご利用の場合の1年度間の補助総限度額

加入者数	1名	2名	3～4名	5～9名	10～19名
補助総限度額	1万5千円	2万5千円	3万5千円	5万円	10万円

加入者数	20～29名	30～39名	40～49名	50～59名	60～69名
補助総限度額	12万円	14万円	16万円	18万円	21万円

※加入者が70名以上となる場合、以後10名増えるごとに3万円を追加。

上記の補助総限度額の加入者数は各補助事由発生日の人数です。

オ 申請期間 対象設備の設置（購入）の翌日から180日以内（「6ヶ月以内」ではありませんのでご注意ください）にあんしん財団にて申請書類を受付けることが必要です。

設置（購入）日と支払日が異なる場合は設置（購入）日の翌日から180日以内です。

カ 審査 ご提出いただいた書類をもとに、補助の可否を決定します。

キ 補助金のお振込 書類をご提出いただいた時期や審査の状況により、振込みまでに時間をいただく場合がございます。振込口座はあんしん財団会費の引落口座です。他の口座への振込みはできません。振込前に補助金額を書面でお知らせします。

ク 年度末のご申請について 当年度設置（購入）したものの、4月末日までにあんしん財団が申請書を受付していない場合は、設置（購入）の翌日から起算して180日以内であっても、当年度枠ではなく、翌年度枠でのお支払いとなりますのでご注意ください。なお、1つの案件を複数年度に分けて申請することは出来ません。

ア AED 等「職場の救急対策用設備」設置補助申請書

P 4 の記入例を参照の上、補助金申請書用紙(P 5)の太枠欄に漏れなく記入して下さい。

イ 領収書など費用の支払が証明される書類の写

【現金払の場合】【手形・小切手払の場合】…領収書を添付して下さい。領収書の書式については P 3 をご覧ください。また手形、小切手の写や発行控では申請できません。

【銀行振込の場合】…① C D ご利用の場合は「利用明細票(写)」、②窓口ご利用の場合は金融機関の受付印がある「振込受付書兼手数料受取書(写)」、③ネットバンキングご利用の場合は「振込日以降の振込結果照会画面」または「総合振込明細表(写・全て)」+「当座勘定照合表(または通帳表紙と当該ページ)(写)」を添付して下さい。いずれも日付、金額、相手、依頼人、手数料(口座番号)が記載されているものとなります。

【クレジットカード利用の場合】…領収書またはクレジットカード利用時に利用店でもらう明細およびカード会社からの請求明細の写を添付して下さい。なお、法人の場合は法人名義の、個人事業所の場合は事業主名義のカードの利用に限ります。

【口座引落の場合】…引落を記帳した通帳(金額部分と、口座名義人＝申請者名が分かる部分)の写を添付下さい。

ウ 請求書・明細書など費用の内訳を明らかにする書類の写

購入した商品の具体名や価格が分かるものが必要です。補助対象のみならず他商品も同時に購入した場合、補助金算出のため全ての項目の費用明細が必要です。補助対象項目単品を現金で購入した場合など明細書がない場合は、販売(設置)証明書(P 7)を販売店に記入してもらいご添付ください。

エ 設置した補助対象設備等のカタログ、取扱説明書、保証書の写または設置した設備の写真(写真の場合はメーカー名、型番等商品が特定できる部分を添付してください)

【ご注意】①当補助金制度はあんしん財団会員事業所の救急救命体制の充実に資することを目的としています。従いまして、領収書、請求書等の宛名は、あんしん財団に登録した事業所名と同一のものが対象となります。

②添付書類は原本の写しをご提出ください。原本ご提出の場合でも、原則お返しいたしません。

ア 申請手続書類の不備・不足により審査が保留された場合、その申請書をあんしん財団が受付した日の翌日から起算して2年以内に不備・不足書類の提出がない場合は、申請の権利が失効します。

イ 審査結果に関する異議申し立ては、審査決定を知った日の翌日から起算して180日以内に異議申し立てをする旨を記載した書面があんしん財団に到着するように行ってください。

ウ 審査のため、購入先等にお問合せさせていただくことがございます。

エ 自社購入、販売目的の仕入れ品は対象になりません。仕入先からの購入の場合は、貴社分の個別の領収書をご用意ください。

オ この補助金制度はあんしん財団の予算額の範囲内での実施となります。

カ 補助金の不正申請が判明した場合、支給を取消します。また、既に支給済みの場合は返還していただきます。

キ 会員資格喪失年月日の翌日以後に発生したものは補助対象となりません。また、既に支給済みの場合は返還していただきます。

AED等「職場の救急対策用設備」設置補助のご申請の添付書類について(必ずご覧ください)

あんしん財団の災害防止事業に関する補助は全てご提出いただいた書類での審査となります。ご申請前に添付書類に不足等がないか今一度ご確認ください。

領収証については下記の事項が全て記載されているかご確認をお願いします。「領収証」と記載があっても下記事項が一つでも抜けている場合は申請の添付書類としてはお使いになれませんのでご注意ください。

必ず所定の宛名欄があり、そこにご申請者(会員)のお名前が記載されていることが必要です。
※会員登録が法人の場合はその法人宛、個人の場合は屋号または事業主(フルネーム。苗字のみは不可)宛。

領 収 証		お支払日付
平成 27 年 2 月 15 日		
株式会社あんしん運輸 様		
金額	¥5,400-	
但 人工呼吸用マスク OEY-1 10個 代として		ご購入先の名称が記載されているもの
単価 540 円	消費税込み	
上記金額正に領収いたしました		
東京都新宿区信濃町 34		
株式会社安心商会		
TEL03-0000-0000		

金額、購入品は必ず記入してもらってください。
明細と同等の記載(メーカー名 型番 単価 個数等)がある場合明細書等は不要です。

～ ご注意下さい ～

【ネットバンキングでお支払をご検討の方へ】

振込後の結果画面の写しをご添付ください(金融機関によっては、予約画面表示後は履歴が表示されない場合もありますので、事前に領収書の発行をご依頼されることをお勧めします)。

【カタログの写しの代わりに写真の添付をご検討の方へ】

カタログがない場合は写真で代用できますが、その際にはメーカーや型番のわかる部分をご用意ください。

【繰越金や前月未払金等のある場合】

補助金のお支払いにあたっては、請求書または明細書の合計額と領収金額の一致が原則となります。繰越金がありそれらが一致しない場合は、当該補助対象品目部分の請求書と領収書をご用意いただくなど、その補助対象品目の支払いが特定・確定できる書類が必要となります。

『AED等「職場の救急対策用設備」設置補助金申請書』記入例

あんしん財団の補助金制度は書面審査にて補助金をお支払いしています。申請書の記入にあたっては下記ご注意ください。

様式 1

AED等「職場の救急対策用設備」設置補助金申請書

一般財団法人あんしん財団 御中

下記のとおりAED等「職場の救急対策用設備」設置補助金規程に基づいた設備を設置（購入）しましたので、補助の申請をします。当申請にあたっては、次の補助金規程の定めによりあんしん財団で書面による審査のうえ、補助の可否及び補助金額を決定することに同意します。

- (1) 補助申請は、補助金規程第4項による補助事由発生日の翌日から起算して180日以内に当申請書に必要事項を記載・押印のうえ必要添付書類と共に提出し、補助の可否及び補助金額についてあんしん財団で必要な審査を受けるものとします。
- (2) 決定される補助金額は補助金規程の別に定める限度額表の適用を受けるものとします。
- (3) 補助申請の所属年度については補助金規程第5項の(4)の適用を受けるものとします。
- (4) 補助申請に関する必要添付書類は補助金規程第6項によるものとします。
- (5) 補助申請の審査に際し、当法人から補助設備の設置（購入）先に問合せすることがあります。

○太枠内は必ず漏れなくご記入・ご押印ください。

申請会員番号				事業内容		加入者数		代表印	
						名		法人の場合は法人代表印、個人の場合は代表者印を必ずご押印ください。	
申請会員名称				代表者の役職と氏名				印	
申請会員所在地・TEL						本件ご担当者氏名			
()									

法人事業所は法人代表印、個人事業所は事業主の印を必ず押印してください。

※ 申請会員の本社所在地と異なる
所在地（支社・工場等）に設置した場合のみご記入ください。

※ 名称
所在地
責任者職氏名
TEL

記

1 補助設備の種類・設置（購入）年月日（太枠内は必ずご記入ください）

設置（購入）設備名	設置（購入）年月日	財団使用欄	設置（購入）設備名	設置（購入）年月日	財団使用欄
1.	年 月 日		5.	年 月 日	
2.	年 月 日		6.	年 月 日	
3.	年 月 日		7.	年 月 日	
4.	年 月 日		8.	年 月 日	

設置（購入）した設備名、年月日を記入してください。ご申請は、設置に要した費用が3,000円以上からです。

2 必要添付書類（必ずご添付ください）

- (1) 補助設備の費用の領収書の写
- (2) 補助設備の費用の請求書又は明細書等の写
- (3) カタログ

※(1)・(2)・(3)は、補助金を申請する場合に必ず添付してください。

AED等「職場の救急対策用設備」設置補助金申請書

一般財団法人あんしん財団 御中

下記のとおりAED等「職場の救急対策用設備」設置補助金規程に基づいた設備を設置（購入）しましたので、補助の申請をします。当申請にあたっては、次の補助金規程の定めによりあんしん財団で書面による審査のうえ、補助の可否及び補助金額を決定することに同意します。

- (1) 補助申請は、補助金規程第4項による補助事由発生日の翌日から起算して180日以内に当申請書に必要事項を記載・押印のうえ必要添付書類と共に提出し、補助の可否及び補助金額についてあんしん財団で必要な審査を受けるものとします。
- (2) 決定される補助金額は補助金規程の別に定める限度額表の適用を受けるものとします。
- (3) 補助申請の所属年度については補助金規程第5項の(4)の適用を受けるものとします。
- (4) 補助申請に関する必要添付書類は補助金規程第6項によるものとします。
- (5) 補助申請の審査に際し、当法人から補助設備の設置（購入）先に問合せすることがあります。

○太枠内は必ず漏れなくご記入・ご押印ください。

申 請 会 員 番 号								事 業 内 容		加 入 者 数		代 表 印	
										名		法人の場合は法人代表印、個人の場合は代表者印を必ずご押印ください。 印	
申 請 会 員 名 称								代表者の役職と氏名					
申 請 会 員 所 在 地 ・ T E L										本件ご担当者氏名			
()													

※ 申請会員の本社所在地と異なる
所在地（支社・工場等）に設置し
た場合のみご記入ください。

※ 名 称
所 在 地
責任者職氏名
TEL

記

1 補助設備の種類・設置(購入)年月日(太枠内は必ずご記入ください)

設置（購入）設備名	設置（購入）年月日	財団使用欄	設置（購入）設備名	設置（購入）年月日	財団使用欄
1.	年 月 日		5.	年 月 日	
2.	年 月 日		6.	年 月 日	
3.	年 月 日		7.	年 月 日	
4.	年 月 日		8.	年 月 日	

2 必要添付書類（必ずご添付ください）

- (1) 補助設備の費用の領収書の写
(2) 補助設備の費用の請求書又は明細書等の写
(3) カタログ

《明細書が多頁に渡る場合は下記のように申請いただくことで代用できます》

当証明書は一般財団法人 あんしん財団の補助金申請にあたり、請求明細書など購入（設置）した明細書がない場合、あるいは多頁に渡る場合に代用する目的の書類です。補助申請書、領収書の写し他の添付書類とともにご提出下さい。この証明書は販売、施工業者の方にご記入いただくものです。申請者（会員）が記入した場合は無効となります。
※多頁に渡る場合の記入上の注意点は裏面ご参照ください。

販売（設置）証明書

一般財団法人 あんしん財団 御中

販売（設置）明細

設置(購入)設備名	設置(購入)年月日	メーカー、品名、型番	数量	単価	金額	備考
(記入例) 人工呼吸用 マスク	27. 4. 2	株式会社呼吸用マス AEY-1	10 個	540 円	5,400 円	
	. .					
	. .	補助対象以外他の金額			14,000 円	
	. .					
	. .	値引き		一式	51 円	
	. .					
	. .					
	. .					
	. .					
	. .					
			消費税額 1,548 円	総額	20,897 円	

1 日～

当社（当店）が去る 27 年 4 月 30 日に 信濃町工業(株) 様宛に販売（設置）し、
領収した明細は上記内容に相違ありません。

平成 27 年 5 月 1 日

発行元 所在地 〒012-3456 東京都中央区中央 1-2-3

(販売店等) 電話番号 012 (345) 6789

事業所名 株式会社 あんしん社

代表者名 安 太郎

申請者確認印

信濃町工業(株)

①申請者にご確認の上、当法人の補助対象設備とその販売(設置)金額をご記入ください。

②補助対象設備以外は「他」としてご記入ください

③一式値引きを行った場合は、その金額を記入してください。

総額が領収書の金額と一致しているかご確認ください。

申請者は内容ご確認ください。

あんしん社

※多頁に渡る場合の記入上の注意点は裏面ご参照ください。

販売（設置）明細

- 7 -

1 目 的

中小企業の代表者及び個人事業主が不慮の事故や災害等の際の救急救命体制の充実に資するため、AED等の救急対策用設備を常時設置（増設・改造・修理及び備付けを含む。以下同じ。）した中小企業に対して、一般財団法人あんしん財団（以下「当法人」という。）が補助措置を講ずることによりその設置を促進し、もって職場の救急救命体制の向上に寄与することを目的とする。

2 補助対象企業

第3項に該当する救急対策用設備を設置した当法人の加入者サービス規約1項に定める会員であること。（自企業からの購入・修理等によるものを除く。）

3 補助の内容

この規程で補助の対象とする設備は、別に定める「AED等「職場の救急対策用設備」設置補助対象設備一覧」（以下「対象設備一覧」という。）に掲げるもの（以下「補助設備等」という。）とする。

なお、短期レンタルは対象外とする。

4 補助事由の発生

- (1) 補助事由発生日は、この規程に基づいて補助設備等の設置（購入）を完了した日とする。
- (2) 補助設備等の設置（購入）日と、それに要した費用の支払い日が異なる場合は、補助設備等の設置（購入）日を補助事由発生日とする。
- (3) この規程による補助事由については、補助を受けようとする者（以下「申請者」という。）の当法人への加入日（「会員証兼保険証券」に記載の年月日）の翌日の午前0時以降に発生したものを補助対象とする。

5 補 助 額

- (1) 補助設備等の設置に要した費用（3千円以上の場合に限る）の2分の1を上限に、1会員1年度間の補助限度額を加入者数に応じ別に定める「AED等「職場の救急対策用設備」設置補助限度額表」のとおりとする。
- (2) この補助は当法人がその年度において計上した予算額の範囲内とする。
- (3) 補助限度額及び補助総限度額は、補助事由発生日の時点における加入者数を基準とする。
- (4) 1会員に対する補助限度額及び補助総限度額の「1年度間」は4月1日から翌年の3月31日の間とし、その所属年度は次表のとおりとする。

事由発生日	申請受付日（下記6に定める申請期間内）	所属年度
3月31日以前	4月30日まで※	前年度
	5月1日以降	新年度
4月1日以降	4月1日以降	新年度

※ この場合、その案件を複数の年度に分けて申請することは出来ない。

また、4月中の受付で前年度に限度額の残が無い場合は新年度とする。

6 補助金の申請

申請者は、補助事由発生日の翌日から起算して180日以内に次に掲げる書類を様式1に添付し、当法人へ提出する。

- (1) 補助設備等の費用の支払いが証明される書類（領収書等）の写（宛名個所に申請者名が明記されたもの。分割払の場合は契約書と初回の支払を証明するもの）
- (2) 補助設備等の費用の内訳を明らかにする請求書又は明細書等の写
請求書又は明細書等は補助設備等の品名（型式検定合格品及び規格品の証明が必要な設備等は、型番等）、費用の内訳（単価、数量、費用合計金額）、購入・設置時期を明らかにするもの。ただし、上記（1）でそれらが証明される場合は省略できる。
- (3) 設置した補助設備等のカタログ、取扱説明書の写し、保証書の写し、又は写真（メーカー名、型番、検定マーク等が撮影されていて補助設備等が特定できるもの）のうち、設置した補助設備等が特定できるもの。ただし、上記（1）又は（2）で補助設備等のメーカー名、品名（型式検定合格品及び規格品の証明が必要な設備等は、型番、検定マーク等）が証明され補助設備等が特定できる場合は、省略できる。

7 補助金の支給及び決定等

- (1) 当法人は、前項の申請書及び添付書類に基づいて補助の可否について審査を行う。
- (2) 審査の結果、補助可の場合は様式2により当法人より申請者に通知するとともに補助金支払手続きを行い、申請者の当法人会費振替口座に補助金を振込む。
- (3) 補助金は、補助事由発生日に対応する月度会費の振替確認後に支払うものとする。
- (4) 補助しない決定をした時は、当法人は申請者に対し様式3によりその旨通知する。ただし、申請者が不要とする場合はその限りではない。
- (5) 申請の際に、第6項に掲げる申請手続書類の不備・不足により審査を保留している案件については、申請者がその申請の当法人受付日の翌日から起算して2年以内に不備・不足書類の提出を行わない場合は、その申請の権利を失効したものとする。
- (6) 審査結果に関する異議申し立ては、審査決定を知った日の翌日から起算して180日以内に異議申し立てをする旨を記載した書面が当法人に到着するよう行うものとする。
- (7) 補助の不正請求が判明した場合、支給を取消す。また、既に支給済みの場合は返還を求める。
- (8) 会員資格喪失年月日の翌日以後に発生したものは、第4項第3号の補助対象とはならない。又、既に支給済みの場合は返還を求める。

8 規程の改廃

この規程の改廃は、当法人理事会の決議により行うものとする。ただし、別表及び様式1, 2, 3の変更は、当法人の規程に定められた手続きにより行うものとする。

附 則

- この規程は、一般財団法人あんしん財団の定款の施行日と同日の施行とする。
- ※ この規程施行以前に補助(助成)事由の発生した案件については『AED等「職場の救急対策用設備」設置助成要綱』の規定による。
- この規程は平成27年5月1日より施行する。
(様式2, 3省略)

職場の環境改善のための補助金制度(補助金I型) AED等「職場の救急対策用設備」設置補助対象設備一覧

別表
2015.2

- AED (自動体外式除細動器)**
薬事法上の医療機器 (非医療従事者向け自動除細動器) として認可されているもので、事務所・営業所・工場等の、事業所の施設に設置するものに限ります。
- 担架**
事務所・営業所・工場等の、事業所の施設に設置するものに限ります。
- 人工呼吸用マスク**
事務所・営業所・工場等の、事業所の施設に設置するものに限ります。

職場の環境改善のための補助金制度(補助金I型) AED等「職場の救急対策用設備」設置補助限度額表

- 1 会員1年度間の補助限度額を加入者数に応じ次表のとおりとする。
なお、加入者数が60名以上となる場合、以後10名増加ごとに2万円を追加するものとする。

加入者数	1名	2名	3～4名	5～9名	10～19名	20～29名	30～39名	40～49名	50～59名
補助限度額	1万円	1万5千円	2万円	3万円	6万円	8万円	10万円	12万円	14万円

- 2 他の補助金規程(補助金I型)による補助金額を合算した1会員1年度間の当法人からの補助総限度額は加入者数に応じ次表のとおりとする。
なお、加入者数が60名以上となる場合、以後10名増加ごとに3万円を追加するものとする。

加入者数	1名	2名	3～4名	5～9名	10～19名	20～29名	30～39名	40～49名	50～59名
補助総限度額	1万5千円	2万5千円	3万5千円	5万円	10万円	12万円	14万円	16万円	18万円

◎補助金I型に関するお問合せ・ご申請送付先は、下記のあんしん財団お客様サービス事業部災害防止2課まで
〒160-0016 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル5階
無料通話ダイヤル: 0120-512-511 音声ガイダンスに従い [2] をお選びください。
F A X : 03(5362)2066
受付時間 : 9時～17時30分 土・日祝日及び年末年始除く
ホームページ : <http://www.anshin-zaidan.or.jp/>